



令和3年度第1回山都警察署協議会開催



松永委員 木野委員 草部会長 片山委員 野口委員

協議会の様子

1 協議会開催日・場所

7月27日 山都警察署3階会議室で開催されました。

2 協議会委員の紹介

草部清也委員（協議会会長）、木野千春委員、片山雅裕委員、野口直美委員、松永秀憲委員の5名です。

3 警察署協議会の役割

警察署協議会とは、警察署長が警察の業務運営に町民の皆さんの意見を反映するため、警察署長の諮問に応じ意見を述べるための機関で、警察署の管轄区域内の幅広い意見・要望の集約が図られるように、様々な地域、分野、年齢層から熊本県公安委員会が委嘱しているものです。

そして、山都町の安全安心のために、地域住民の要望、意見を把握する活動や警察活動に対する住民の理解と協力を深める活動等に取り組んでいます。

4 警察署協議会の開催状況

警察署から、運営方針や犯罪情勢、交通事故情勢等について説明が行われ、その後の質疑応答では、「歩車分離式信号対策」「矢部インターチェンジが開通の際の信号機設置」「薄くなった横断歩道対策」「高齢者交通安全教室・電話でお金詐欺（オレオレ詐欺）対策講話の促進」「外国人技能実習生が犯罪等に巻き込まれない対策」などについて、活発な質問や意見交換が行われました。

委員からの意見、要望等は、今後、より良い警察署運営に生かされます。

「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用を防止しよう！

相談は早めに遠慮なく

覚醒剤や大麻など、薬物に関する相談は、警察本部の「覚醒剤相談電話」(096)384-4444
又は最寄りの警察署、交番、駐在所に遠慮なく御相談ください。
秘密は厳守します。



町長室から 梅田 穰

2020東京オリンピックは世界中のアスリートが参加して歴史上はじめてとなる無観客での開催となり、テレビ放映のみではありましたが選手の活躍に一喜一憂しながら観戦しました。うれし涙、悔し涙、満面の笑顔で多くの困難を乗り越え参加した選手の方々に沢山の感動をいただき感謝したいと思えます。山都町でも2年連続剣道熊本本チャンピオンの今村選手、インターハイ男子バレーボール優勝 鎮西高校の舛本選手、夏の甲子園出場 高知明德義塾の吉村投手の活躍は山都町民に大きな勇気と元気を与えてくれました。今後の活躍を大いに期待します。町内で2校目となる通信制高校「やまと高等学校」が、蘇陽高校跡地に開校することが決まりました。多くの若者が一ツ葉高校と同様に山都町を訪れて、活気ある町づくりに参加してもらいたいと思います。8月11日から降り続いた大雨は各地に大きな被害をもたらしました。山都町でも多くの農作物に被害が出ております。本年は非常に低価格の販売が続いている中で被害であり農家の皆様には心からお見舞い申し上げます。2年連続の不作であった稲作や、作物の管理はJAの指導のもと被害を最小限に抑えていただきたいと思います。最後になりますがコロナウイルスの感染拡大が止まりません。山都町でも8月は20名以上の感染が確認されました。町民の皆様には更なる感染防止対策の徹底をお願いいたしますとともに、ワクチン接種に御協力をお願いします。

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

写真は「7/28（水）に開催した第一回地域福祉サポーター養成講座」の様子です。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の第5波が猛威を揮い、我慢と忍耐生活が長く続いています。こんなに目に見えない敵の力はすごいのかと暗い気持ちで天を仰いだ時、山都町の空には普段よりたくさんの星が輝きを増して見えたような気がしました。買物や食事など外出もままならない、テレビを付けてもコロナの脅威しか放送していない・・・こんな時だからこそいつもは見えないものが見えるのかもしれない。大切な人を思いやる心、お互いを気遣う声掛け、そして身近な自然の素晴らしさとか。「普段気づかないことが気づくことができ良かった」と前向きにコロナ禍を乗り越えていきたいと思えます。 (聖)

山の都地域しごとセンター通信 vol.44

～山都町東京事務所と連携しています～

山の都地域しごとセンターは山都町の知名度アップを目的として山都町東京事務所※と連携しています。昨年10月には東京事務所と協働で『夜カフェ☆山都町』と題したオンラインイベントを開催しました。全国各地の参加者をオンラインで繋ぎ、山都町に移住してきた方の暮らしや、子育て環境の良さ等をアピールしました。「有機農業の魅了が伝わった」「田舎での子育て環境の良さが分かった」などの高評価をいただきました。

コロナ禍で人流は制限されていますが、今後もオンラインを活用し、関係機関との連携を強め、山都町の魅力を発信していきます。

※山都町東京事務所…平成30年に東京都に設置した交流拠点。人口減少に歯止めをかけるべく、交流人口の増加や将来的な移住・定住者の促進に向けた取り組みを行い、山都町の情報発信を行っています。

●空き家や移住・定住に関するお問合せは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp



令和2年10月に開催した「夜カフェ☆山都町」の様子